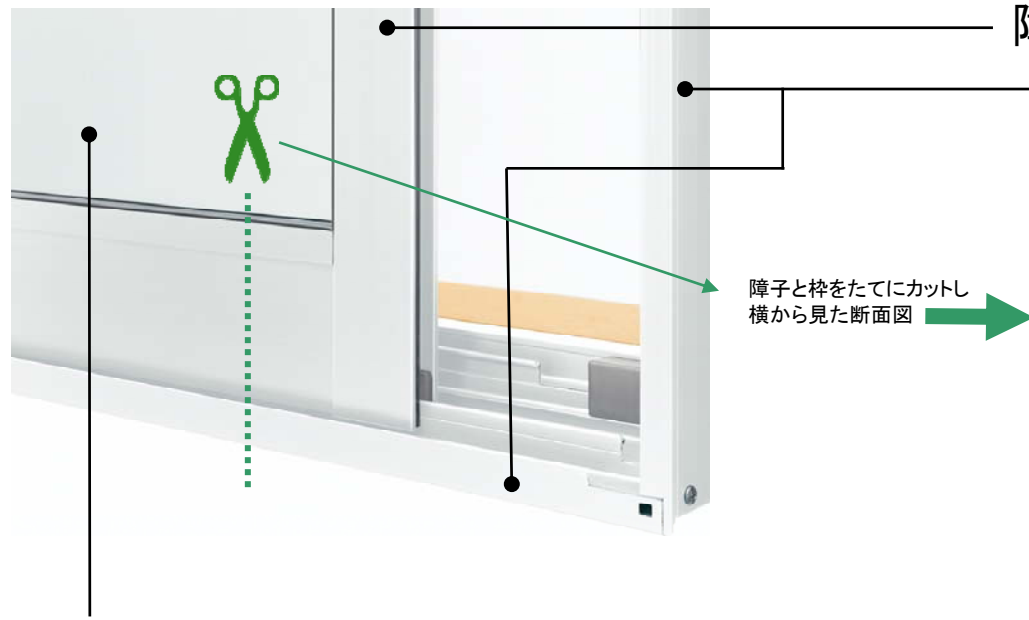


窓の構造と性能

ガラスと障子・枠の組合せで窓の性能が決まります。



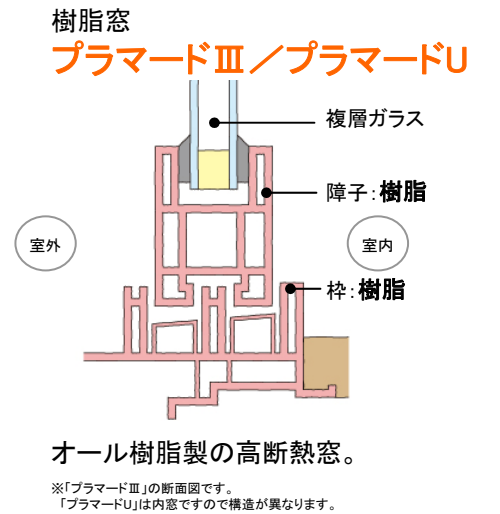
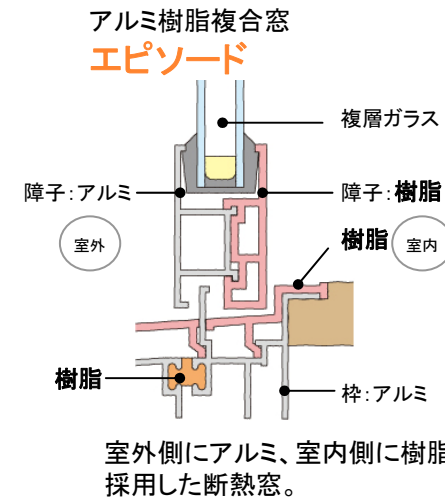
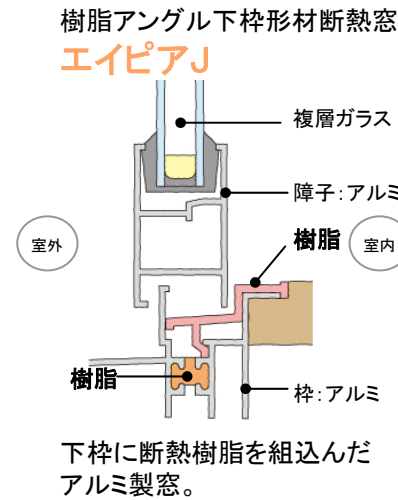
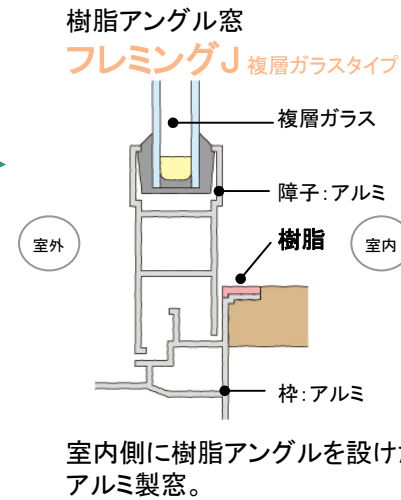
障子と枠をたてにカットし横から見た断面図

障子・枠

アルミに対し熱伝導率が約1/1000の「樹脂」で断熱化。障子や枠に樹脂材を使うことで、熱の流出・流入を抑えられます。

断熱性能: 高

複層ガラス 熱伝導率の低い「空気」で断熱化。内部に空気層をはさんだ複層ガラスで、熱の流出・流入を抑えられます。



断熱 防霧

複層ガラス

2枚のガラスの間に乾燥空気を閉じこめたスタンダードな複層ガラスです。単板ガラスの2倍以上の断熱効果があります。

空気層
ガラス
乾燥剤

日射熱取得率(%)

方向	取得率(%)
室外	21%
室内	79%

高断熱 高防霧

Low-E複層ガラス(断熱タイプ)

室内側ガラスのLow-E金属膜コーティングによって暖かい太陽光を取込み、室内の暖房熱を逃がさない複層ガラス。

空気層
Low-E金属膜
ガラス
乾燥剤

日射熱取得率(%) 3種類のカラーがあり、それぞれ性能が異なります。

カラー	室外	室内
ニュートラル	38%	62%
ブルー	54%	46%
ブロンズ	55%	45%

遮熱 高断熱 高防霧 UVカット

Low-E複層ガラス(遮熱タイプ)

室外側ガラスのLow-E金属膜コーティングによって太陽の熱線を約60%カット。冷房効果を高め、西日対策や紫外線による室内の色あせ防止になります。

空気層
Low-E金属膜
ガラス
乾燥剤

日射熱取得率(%)

方向	取得率(%)
室外	59%
室内	41%

紫外線カット率(%)

方向	カット率(%)
室外	75.9%
室内	24.1%

遮熱 断熱 防霧 UVカット

ブラインド入複層ガラス ペアハートシルキー

断熱性のある複層ガラスの空気層にブラインドを組み込んだタイプ。遮熱や視線防止が自在に行えます。

空気層
ブラインドスラット
ガラス
乾燥剤

日射熱取得率(%) ブラインド全開時

方向	取得率(%)
室外	69%
室内	31%

紫外線カット率(%) ブラインド全開時

方向	カット率(%)
室外	96.5%
室内	3.5%

防犯 断熱 防霧 UVカット

防犯合わせ複層ガラス

ガラスの間に強度と柔軟性に優れた中間膜をはさみ込んだ防犯タイプの複層ガラス。強風時の飛来物対策にも有効です。

空気層
樹脂中間膜
合わせガラス
ガラス
乾燥剤

ガラス別破壊試験比較

防犯合わせガラス 単板ガラス

防犯ガラスマーク CPラベルが貼付されます。

防音 断熱 防霧

異厚複層ガラス

異なる厚さのガラスを組合せたことで、通常の複層ガラスで起こりうる共鳴を防ぎ、ほとんどの音源に対して遮音効果を発揮。

空気層
ガラス(4mm)
ガラス(6mm)
乾燥剤

きわめてうるさい 日常生活に望ましい範囲

室外 80dB 室内 50dB

【試験条件】エピソード+異厚複層ガラス(4mm+空気層12mm+6mm) ※音域やサッシの性能によって遮音効果は異なります。

※商品の色は、印刷の特性上、実物と多少異なる場合がありますのでご了承ください。